

事務事業名		南信濃観光施設管理事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		観光課		H28係等名		遠山郷観光振興係		H27係等名		遠山郷観光振興係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	南信濃地区内で管理する観光施設数						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	指定管理先等と連携し、営業販売力を向上させる						管理を要する観光施設数		7	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光)飯田下伊那 H22 102億円 → H28 129億円									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	修繕・補修を必要とする施設数				7	7	7	-		
	定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・遠山郷の観光関連施設の適切な維持管理を行い、有効に活用することで観光客の増加を図るとともに地域活性化に繋げる。 ・南信濃地域に設置されている観光施設(温泉施設・源泉施設・宿泊施設・特産物販売施設・特産物加工施設・公衆トイレ・遊歩道他26施設)の維持管理業務を行う。 ・指定管理委託施設については、良好な維持管理体制のもとに観光客に安全で快適な環境を提供することで観光客の増加を目指す。 ・直接管理施設については、公衆トイレの清掃業務管理、上下水道料の支払い、合併浄化槽の管理業務委託及び、各施設の修繕・改修工事、遊歩道登山道の点検・維持管理を行う。 										
事業内容		名称				活動指標					
27年度事業内容	1 観光施設の維持管理		1		1						
	2 観光施設の改修事業		(1) 維持管理施設数		(1) 26施設						
	(1) かぐらの湯防犯照明設置事業		2		2						
	(2) かぐらの湯看板リニューアル事業		(1) かぐらの湯防犯照明設置		(1) 防犯照明1基						
(3) かぐらの湯 大広間座卓リニューアル		(2) かぐらの湯看板リニューアル		(2) 看板1基							
		(3) 座卓リニューアル		(3) 座卓改修 一式							
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		34,268	36,911	36,180	36,034	[27特定財源]					
国庫支出金						(そ)南信濃温泉スタンド使用料 210千円					
県支出金						(そ)諸収入 1,108千円					
起債											
その他		1,175	1,193	1,318	11,228	[28特定財源]					
一般財源		33,093	35,718	34,862	24,806	(そ)南信濃温泉スタンド使用料 200千円					
人件費計(千円)②		7,152		7,152		(そ)過疎地域自立促進基金繰入金 10,035千円					
正規職員所要時間		2,000		2,000		(そ)諸収入 993千円					
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		41,420	36,911	43,332	36,034						
事業内容・目標達成状況の振り返り	観光施設利用者の快適な利用を図るため、各施設の維持管理に努めてきた。特にかぐらの湯においては、防犯照明や看板のリニューアル、ろ材交換工事を行うなど、利用者の利便性と合わせて安全管理に寄与することができた。今後も維持管理に努め、的期に適切に対処できるよう努めていく。										
改革改善の考え方	①問題点	観光施設においては経年劣化が進んでおり、大規模な修繕が必要な施設が増えてきており、各施設の現状把握とその対応が急務となってきている。また、観光施設の特徴として、天候や道路状況(災害による通行止め等)などの影響が直接、経営に響いてしまう。									
	②改革提案	・観光施設の現状を的確に把握するとともに、地域と一緒に今後の方針について検討を行い、計画性をもって適切な維持管理に努めていく。 ・各種媒体を活用しての観光情報の発信と地域資源を活かした魅力ある観光商品の開発により、遠山郷のファンやリピーターを増やし、天候等に左右されない安定した観光客の確保を図っていく。									